



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 井関農機株式会社

コード番号 6310 URL <http://www.iseki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 典之

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 高橋 一真

TEL 03-5604-7671

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	82,496	2.6	4,166	1.6	4,892	28.0	3,168	4.4
25年3月期第2四半期	80,435	11.1	4,101	55.6	3,823	56.9	3,034	67.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,284百万円 (85.4%) 25年3月期第2四半期 2,310百万円 (36.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	13.79	—
25年3月期第2四半期	13.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	192,139	66,520	33.8	282.50
25年3月期	179,028	62,927	34.3	266.94

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 64,900百万円 25年3月期 61,329百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	3.00	3.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	163,000	4.7	5,500	6.9	5,000	△7.7	3,400	△14.6	14.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期2Q	229,849,936 株	25年3月期	229,849,936 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	109,122 株	25年3月期	101,954 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	229,744,741 株	25年3月期2Q	229,758,300 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策や金融緩和への期待感から、株価の回復や円安基調等、緩やかに回復しつつあるものの、海外景気の下振れに対する懸念等により、国内景気を下押しするリスクを抱えた状況であり、実体経済は依然として不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは、国内においては新型機の投入や顧客対応の充実を図り、販売量の拡大に努めました。また、海外においては北米向けOEM商品に新機種を投入するなど拡販に努めた結果、当社グループの連結経営成績は以下のとおりとなりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比20億6千1百万円増加し824億9千6百万円(2.6%増加)となりました。国内売上高は、前年同期比3千3百万円減少し694億1千1百万円(0.0%減少)となりました。海外売上高は、前年同期比20億9千5百万円増加し130億8千5百万円(19.1%増加)となりました。営業利益は、開発費や設備費などの固定費の増加があったものの増収及び円高修正の収益改善効果などにより、前年同期比6千5百万円増加し41億6千6百万円(1.6%増加)となりました。経常利益は、為替差益の発生等により前年同期比10億6千9百万円増加し48億9千2百万円(28.0%増加)となりました。四半期純利益は、前年同期比1億3千3百万円増加し31億6千8百万円(4.4%増加)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①農業関連事業

国内においては、前年同期に完工した大型施設工事が無かったことから施設工事は減少となりましたが、経営所得安定対策の定着などにより農家所得が改善し、復興事業や補助事業などの大型予算を背景とした旺盛な需要により、農機製品、作業機の売上高が増加しております。国内全体としては減少となりました。海外においては、北米向けの新商品投入が寄与し、売上高が増加しました。

商品別の売上状況につきましては、次のとおりであります。

〔国内〕

整地用機械(トラクタ、耕うん機など)は191億8千6百万円(前年同期比5.4%増加)、栽培用機械(田植機、野菜移植機)は77億1千3百万円(前年同期比1.9%減少)、収穫調製用機械(コンバインなど)は76億4千7百万円(前年同期比0.4%減少)、作業機・補修用部品は185億8千8百万円(前年同期比12.3%増加)、その他農業関連(施設工事など)は162億4千万円(前年同期比14.9%減少)となりました。

〔海外〕

整地用機械(トラクタなど)は73億6千2百万円(前年同期比39.3%増加)、栽培用機械(田植機など)は46億3千9百万円(前年同期比10.7%増加)、収穫調製用機械(コンバインなど)は2億8百万円(前年同期比57.3%減少)、作業機・補修用部品は5億6千7百万円(前年同期比7.7%減少)、その他農業関連は3億7百万円(前年同期比25.1%減少)となりました。

この結果、セグメント売上高は824億6千2百万円(前年同期比2.6%増加)となりました。

②その他事業

その他事業は、コンピュータソフトの開発・販売・運用をおこなっており、セグメント売上高は3千4百万円(前年同期比52.6%減少)となりました。

なお、その他事業をおこなっていましたシステム機器株式会社(連結子会社)を平成25年9月26日付で清算終了しております。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ131億1千万円増加し1,921億3千9百万円となりました。主に、受取手形及び売掛金の増加111億5千6百万円、たな卸資産の増加18億8千2百万円によるものであります。負債の部では、前連結会計年度末に比べ95億1千8百万円増加し1,256億1千9百万円となりました。主に、支払手形及び買掛金の増加28億5千1百万円、短期借入金及び長期借入金の増加53億7千2百万円によるものであります。純資産の部では、前連結会計年度末に比べ35億9千2百万円増加し665億2千万円となりました。主に、四半期純利益31億6千8百万円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間は、増収や円高修正の効果等による粗利益の増加が販管費の増加を上回り、営業利益は前年同期に比べ増加となりました。また、円高修正による為替差益が貢献し、経常利益は大幅に増加しております。

今後について、国内においては、農機の好調な需要を背景に、一層の拡販に取り組んでまいります。海外においても、北米市場向け、中国市場向けに新商品を開発し投入することによって、拡販に取り組んでまいります。

今後の見通しにつきましては、国内景気が輸出の持ち直しと各種経済政策の効果により回復の動きが確かになることが期待される一方、経営所得安定対策の大幅見直しが影響し農機の販売を下押しするリスクが存在することや、海外では景気の下振れなどのリスクが懸念され、当社グループを取り巻く経営環境は予断を許さない状況が続くものと思われま。

これらの状況を踏まえ、平成26年3月期の業績予想につきましては、現時点では平成25年5月13日に公表しました予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項**(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,285	7,002
受取手形及び売掛金	30,455	41,612
有価証券	19	—
商品及び製品	37,242	37,769
仕掛品	3,344	5,416
原材料及び貯蔵品	2,090	1,373
その他	3,977	3,195
貸倒引当金	△51	△71
流動資産合計	86,365	96,299
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,991	15,229
土地	50,471	50,705
その他（純額）	16,381	18,188
有形固定資産合計	81,844	84,123
無形固定資産	965	931
投資その他の資産		
投資有価証券	6,539	7,357
その他	3,692	3,738
貸倒引当金	△380	△310
投資その他の資産合計	9,852	10,786
固定資産合計	92,662	95,840
資産合計	179,028	192,139

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,609	45,461
短期借入金	15,199	21,750
1年内償還予定の社債	100	—
1年内返済予定の長期借入金	5,984	6,334
未払法人税等	1,108	1,495
賞与引当金	303	659
その他	11,297	11,603
流動負債合計	76,602	87,304
固定負債		
長期借入金	20,382	18,854
再評価に係る繰延税金負債	6,644	6,644
退職給付引当金	5,453	5,314
役員退職慰労引当金	125	122
資産除去債務	262	261
その他	6,629	7,117
固定負債合計	39,498	38,314
負債合計	116,101	125,619
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,344	23,344
資本剰余金	13,454	13,454
利益剰余金	11,522	13,987
自己株式	△25	△27
株主資本合計	48,296	50,758
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	928	1,479
土地再評価差額金	11,816	11,831
為替換算調整勘定	288	830
その他の包括利益累計額合計	13,033	14,142
少数株主持分	1,598	1,619
純資産合計	62,927	66,520
負債純資産合計	179,028	192,139

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	80,435	82,496
売上原価	55,132	56,691
売上総利益	25,302	25,805
販売費及び一般管理費	21,201	21,638
営業利益	4,101	4,166
営業外収益		
受取利息	67	88
受取配当金	96	85
為替差益	—	716
その他	331	520
営業外収益合計	495	1,411
営業外費用		
支払利息	374	381
為替差損	159	—
その他	239	303
営業外費用合計	773	685
経常利益	3,823	4,892
特別利益		
固定資産売却益	9	19
受取補償金	167	30
投資有価証券売却益	—	27
特別利益合計	176	76
特別損失		
固定資産除売却損	61	89
災害による損失	90	—
製品リコール対策費用	36	—
その他	0	0
特別損失合計	188	90
税金等調整前四半期純利益	3,811	4,879
法人税、住民税及び事業税	929	1,521
法人税等調整額	△163	176
法人税等合計	765	1,697
少数株主損益調整前四半期純利益	3,045	3,181
少数株主利益	10	12
四半期純利益	3,034	3,168

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,045	3,181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△754	548
繰延ヘッジ損益	△3	—
為替換算調整勘定	19	529
持分法適用会社に対する持分相当額	3	24
その他の包括利益合計	△734	1,103
四半期包括利益	2,310	4,284
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,311	4,263
少数株主に係る四半期包括利益	△1	20

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,811	4,879
減価償却費	2,649	2,803
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△53	△139
受取利息及び受取配当金	△163	△174
支払利息	374	381
為替差損益 (△は益)	△41	△97
有形及び無形固定資産売却損益 (△は益)	52	70
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,637	△10,897
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3,412	△1,347
仕入債務の増減額 (△は減少)	748	2,629
その他	△306	712
小計	2,844	△1,178
利息及び配当金の受取額	163	177
利息の支払額	△376	△377
法人税等の支払額	△763	△1,131
法人税等の還付額	966	152
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,834	△2,356
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△19	—
有価証券の売却による収入	19	19
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,718	△4,501
有形及び無形固定資産の売却による収入	34	233
投資有価証券の取得による支出	△263	△2
投資有価証券の売却による収入	—	48
定期預金の増減額 (△は増加)	△497	△237
その他	186	62
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,258	△4,376
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,873	6,105
長期借入れによる収入	1,850	2,030
長期借入金の返済による支出	△6,060	△3,207
社債の償還による支出	—	△100
セール・アンド・リースバックによる収入	1,119	669
リース債務の返済による支出	△854	△944
自己株式の取得による支出	△0	△2
配当金の支払額	△338	△680
その他	△9	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,579	3,860
現金及び現金同等物に係る換算差額	63	352
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,219	△2,520
現金及び現金同等物の期首残高	6,952	9,040
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,171	6,519

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	農業関連	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	80,362	72	80,435	—	80,435
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	66	66	△66	—
計	80,362	139	80,501	△66	80,435
セグメント利益	3,032	2	3,034	—	3,034

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の四半期純利益と調整をおこなっております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	農業関連	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	82,462	34	82,496	—	82,496
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	30	30	△30	—
計	82,462	64	82,527	△30	82,496
セグメント利益又は損失(△)	3,235	△66	3,168	—	3,168

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の四半期純利益と調整をおこなっております。

3 その他事業のシステム機器株式会社は、平成25年9月26日付で清算終了しております。